



ŌMIYA NEWS



No.93 2023年12月19日 JR東労組大宮地本

これぞ労働組合の真骨頂！

団体交渉
を通じて

「追給」

を実現！



2022年4月12日に36協定締結に向けて行われた「大地申19号団体交渉」の5項で「見習い運転士の出区点検での実労働は労働時間として認めるべき」という主張を行い議論してきましたが思うような結論に至っていませんでした。そして2023年4月の36協定締結に向けて行われた「大地申20号団体交渉」を経て、会社から関係する社員に調査結果と追給が伝えられ、認められる形となりました。

これは労働組合でしかできない団体交渉を通じて得られた大きな成果です。これからも「教育に資する時間は労働時間」との認識を広め、申告していきましょう。そして同時に JR 東労組の必要性を議論し、組織拡大につなげましょう！

職場の声から、現実を掴み、団体交渉を通じて実現した成果を確認しよう！



大宮地本管内の運転職場 (宇都宮運輸区・小金井運輸区・大宮運輸区・さいたま運輸区)で

58名の「追給」を確認！

【組合員の感想】

- ★追給が一部認められた。大きな成果だ！
- ★12月の給料に振り込まれると会社から言われました。ありがとうございます。
- ★組合がなかったら泣き寝入りしていた。
- ★東労組の存在意義がわかった。etc.

ŌMIYA NEWS
No.218 2023年4月19日 JR東労組大宮地本

労働基準法第36条第7項の規定に基づく時間外及び公休日の労働に関する協定の申し入れ/団体交渉開催！

第19号「労働基準法第36条第1項の規定に基づく時間外及び公休日の労働に関する協定の申し入れ」(その2)で議論継続した。見習い運転士の立場から必要とされている協定の労働時間について、調査・把握がされた原因について明らかにすること。また、調査・把握から締結までの流れを明らかにすること。

第1回交渉で「起床点検時間」と「乗務員証書」で追給できない根拠を示せず

会社と「起床点検以降は指揮命令下である」との認識を合わせる！
労働時間の認識について「使用者の明示・黙示の指示により認定される」認識と答える！

しかし会社は「見習いの指導を行う出区点検のために時間外で行う教育が一律必要である認識だが、明示的な指示を示しているものではない」と回答！

起床点検時の出区点検に対する労働時間の扱い
申19号以降→管理者承認のもとに労働時間として認めている
申19号以前→管理者承認していない

まさに『黙示の指示』という認識！
私たちが指摘するまでお互いに認識を持っていなかったから争議はありません

そして会社に「労働基準法上の『黙示の指示』を覆す根拠を示していただきたい」と返す！

それに対し会社は…「回答を持ち合わせていない」

第1項は継続議論！

ŌMIYA NEWS
No.180 2022年4月15日 JR東労組大宮地本

第19号「労働基準法第36条第1項の規定に基づく時間外及び公休日の労働に関する協定の申し入れ」

36協定締結に向けて5項継続議論！！
運転士見習いの習熟度を上げるための実労働は労働時間として認めるべき！

4月12日第1回交渉

5. 2022年3月12日のダイヤ改正における、乗務員の労働時間の大幅な削減に伴い、実労働が労働時間と見做される労働時間管理についての考え方を明らかにすること。業務に必要な労働時間を定めることである。

【交渉経緯要旨】
組：見習いが早く起きて作業することは実際の労働時間だ。
会：乗務員の特性上、統一した時間で行うべき。
組：人の首筋に付いてみるにサービスマンと見習いでは違う。早く出区点検をやっているのは見習いだから仕方ない。
会：乗務員の特性で会社として必要な時間を確保している。前提として必要な時間の中で指図していくのが基本の考え。定められた部分で行ってほしい。
組：労働時間とは？
会：管理者から指揮管理命令が出た時間だ。
組：点検時に出区点検の指導のために、必要な時間を確保してほしいと話すことは良いのか？構内で勝手に作業して怪我した時に責任取れるのか？
会：大宮地本だけで判断できる問題ではない。
組：乗務員が労働時間なのは世間の常識だ。
会：持ち帰り建築する。

今ダイヤ改正で労働時間が管理された影響で、乗務員の出区点検等の業務に必要な時間にとりかなくなっています。この間、運転員等では見習い運転士が一本になるために、出区点検は所定の点検時間より早め起きて、乗務員と一緒に乗務を行いました。
大宮地本はこれまで現場で必要とされている労働時間管理を明確にするために、労基や労働時間法にこのような実態を照らし、労働時間として取り扱うべきアドバイスを受けています。

大宮地本は、職場の声をもとに会社と真摯に向き合い、働く者の利益のために奮闘します！

困ったときの「駆け込み寺」としての労働組合の必要性を語り合おう！労働者の悩みは JR 東労組へ！

